



こころを支えるケア

2024.9.21(土) 10:00~12:30

会場：神戸女子大学ポートアイランドキャンパス (神戸市中央区港島中町4-7-2)
F館 F304教室

対面を中心に遠隔 (ZOOM) も可能とするハイブリット方式

今年度より、セミナーの最後に会場参加者の方を対象に、パネリストの先生方とのアフタートーク (30分程度) のお部屋をご用意しました。ここから、新たな実践コミュニティが生まれることと考えています。是非、会場でのご参加をお待ちしております。



今回の看護セミナーでは、「こころを支えるケア」をテーマに、人々の健康をこころの側面から支えることをとおして、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域づくりを考えます。

人々が健康に生き生きと暮らすためにはこころの健康が重要であり、メンタルヘルスを大切にしながら、誰もが安心して自分らしく暮らすことができる地域づくりが求められています。今回は、看護職の支援、神経難病患者の支援や、周産期のメンタルヘルスといった複数分野の実践活動について取り上げ、様々な場・対象者への具体的な看護実践を共有し、こころを支えるケアについて考える機会としたいと思います。

パネルディスカッション 「こころを支えるケア」

コーディネーター 藤田 冬子 (神戸女子大学看護学部・看護学研究科 教授/老人看護専門看護師)

パネリスト 寺岡征太郎 (帝京大学医療技術学部・医療技術学研究科 教授/精神看護専門看護師)

高道 香織 (国立病院機構医王病院 看護師長/老人看護専門看護師)

玉木 敦子 (神戸女子大学看護学部・看護学研究科 教授/学部長・研究科長)

▶ 申込方法

参加をご希望の方は、QRコードから申し込みフォームにてお申し込みください。

▶ Zoomアクセス方法

参加申込頂きますと、自動でZoomのIDとPWが送信されますので、そちらよりアクセスしてください。Zoomの登録等は不要です。

Check!

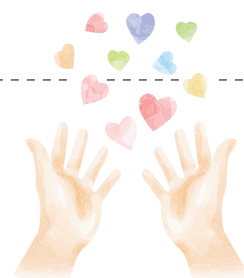


申込締め切り日

2024.9.20(金)

第9回 神戸女子大学看護セミナー 心を支えるケア

プログラム



10:00 開会の挨拶 (神戸女子大学看護学部学部長 玉木 敦子 教授)

10:00~12:00 パネルディスカッション
「心を支えるケア」

コーディネーター／藤田 冬子 (神戸女子大学看護学部・看護学研究科 教授／老人看護専門看護師)

パネリスト／寺岡征太郎 (帝京大学医療技術学部・医療技術学研究科 教授／精神看護専門看護師)

「看護職の心を支える」

高道 香織 (国立病院機構医王病院 看護師長／老人看護専門看護師)

「神経難病のエンド・オブ・ライフ・ケア」

玉木 敦子 (神戸女子大学看護学部・看護学研究科 教授／学部長・研究科長)

「妊産婦の心を支える」

12:00 閉会

12:00~12:30 アフタートークルーム (会場参加者のうち希望者のみ)

パネリスト毎にグループに分かれて、自由にアフタートーク

講師およびコーディネーター紹介

寺岡 征太郎

帝京大学医療技術学部・医療技術学研究科 精神看護学 教授／
精神看護専門看護師／公認心理師

北里大学大学院修士課程修了後、2007年に精神看護専門看護師の認定を受け、精神科病院や大学病院で精神看護CNSとして活動。2013年に長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程修了(博士(医学))。2014年より看護学教育に携わりながら、非常勤等で精神看護CNSとしての活動を継続している。コロナ禍には東京都看護協会危機管理室新型コロナ対策プロジェクトメンタルサポートアドバイザー(2020年4月~2022年3月)として、看護職等のメンタルヘルス支援を実践した。リエゾンナースとして活動した経験を活かして、看護管理者から看護職のメンタルヘルスケアに関するコンサルテーションに対応している。

玉木 敦子

神戸女子大学看護学部・看護学研究科 精神看護学分野 教授／
学部長・研究科長

千葉大学看護学部卒業、大阪教育大学大学院教育学研究科修士課程修了、兵庫県立看護大学大学院看護学研究科博士後期課程修了。博士(看護学)。
周産期メンタルヘルスをテーマに研究や実践活動を行っており、母子保健・産科医療・子育て支援に携わる看護職を対象にした研修会、事例検討などにも多数携わっている。また、2013年3月より、看護職を対象にした周産期メンタルヘルス勉強会を定期的に開催し、メンタルヘルス不調がある妊産婦のアセスメントと関わり、多職種連携の在り方について、ディスカッションを通して互いに理解を深めている。2023年「これでいいんだ!妊産婦の生活と育児に寄りそうメンタルヘルスケア」(メディカ出版)出版。

高道 香織

国立病院機構医王病院 看護師長／老人看護専門看護師

2006年、石川県立看護大学大学院修士課程修了後、国立病院機構金沢医療センターに入職。2008年、老人看護専門看護師の認定を受ける。2008~2011年、金沢医療センター地域医療連携室スタッフ、2011~2018年、国立長寿医療研修センター呼吸器・循環器内科病棟看護師長や研修センター看護研修室室長を務めた。
2018年~現在、石川県の神経難病拠点病院である国立病院機構医王病院に勤務。神経難病病棟や外来で看護師長を担当し、現在は教育担当師長を務めている。
2019年~認知症ケアチームを立ち上げ、リーダーを担当し、神経難病を背景として認知機能やADL低下を認める高齢者に対し、エンドオブライフケアの視点から、苦痛緩和やQOLの向上のケアを重視して組織横断的に活動している。

藤田 冬子

神戸女子大学看護学部・看護学研究科 高齢者看護学分野 教授／
老人看護専門看護師

兵庫県立看護大学大学院看護学研究科修了後、2002年国内初の老人看護専門看護師の認定を受ける。専門看護師として、日本赤十字社長浜赤十字病院で複数の医療チームを立ち上げたのち、厚生労働省入省。その間に、高知女子大学大学院修了(博士:看護学)、2011年より高知県立大学・高知県立大学大学院 教授、2014年 神戸女子大学看護学部開設準備室・神戸女子大学教授。2019年より神戸女子大学大学院教授として、高度実践看護師の育成を行っている。令和元年度老人保健健康増進事業「専門職による健康相談・保健指導の提供を行う地域に根付いた窓口に関する調査研究事業」を本学が採択後、地域住民の健康相談窓口の運営を担う。